



本日、卒業式を迎えました

平成31年(2019年)4月8日(月)に入学した生徒たちが本日、卒業証書授与式を迎えます。卒業証書を授与される生徒は、男子9名・女子11名の合計20名。1年生の年度末から、コロナ禍にあって、例年通りの教育活動が制限される中、出来ないことを嘆くより、出来ることを自分たちの工夫で乗り越えようと、努力してきた生徒たちです。

進路活動も、感染予防対策を講じて挑む試験や、遠隔対話アプリのzoomやGoogle meetを用い直接対面しないで実施する面接など、初めての試みで手探りの事柄もある環境の中、各自の目標へ果敢に立ち向かい、全員が自分の道を拓きました。

クラス全体の仲がよく、協力的です。担任の奥山輝久教諭は「自分たちらしさ」という命題について語りかけ、課題にどのように取り組んでいくかを考えさせ、一人一人の成長の機会を大切に指導してきました。

学びやを巣立つ生徒たちのこれからの成長がますます楽しみです。

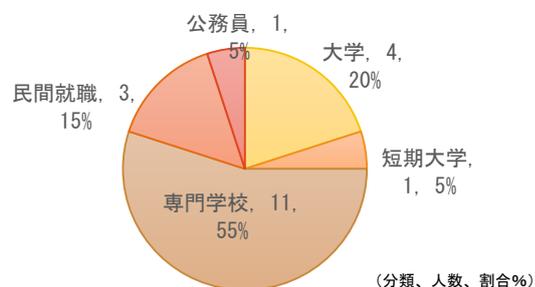


・冬季体育大会 令和3年12月21日



入学したばかりの当初

令和3年度卒業生の進路状況



佐呂間高校のICT進捗状況 ～令和4年度から始まるBYODに備えて～

佐呂間高校では、遠隔授業装置 IPELA を活用し、本年度4月より、t-base（北海道有朋高校内に所在する遠隔授業配信センター）より、週5時間の配信授業を受けています。習熟度授業を展開し、小規模校であっても、今まで以上に多様なニーズに応えようとしています。

また、佐呂間高校は、地域とともにある学校として北海道の地域連携特例校であり、今年度より3年間、国のCOREハイスクールの指定を受けています。地元の佐呂間町にしながら、都市部の指導者や他の地方の生徒と共に学ぶ機会を得て、より広い世界で学習活動を展開しています。

令和4年度から国のすすめるBYOD（1人1台端末）については、本年度11月、佐呂間町からの全面的な支援で、既に1・2年生全員がchromebookを購入しており、授業で活用させていただいています。インターネット上のクラウドを活用して課題を受信、解答を送信したりもしています。また、通信状況がより整えば、遠隔カメラで、教室以外の場所からも、指導者との送受信も可能になっていきます。



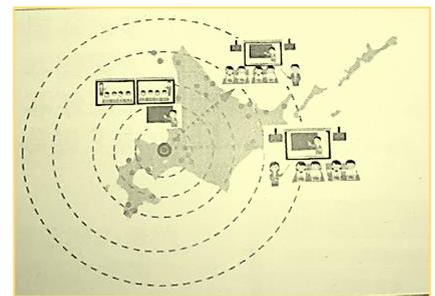
北海道高校生「防災カフェ」
全道の生徒会執行部
と意見交換 2月8日(火)



清里高校との合同授業
「総合芸術」音楽
互いの演奏を鑑賞し合
った素敵な1時間
1月25日(月)



1人1台端末を手にした生徒 11月4日(木)



t-baseのコピー「夢は地元でつかみ取る」



「常呂高校との教職員合同研修」
国語総合の授業参観の後、Google meet
を使用し提言する齋藤薫教諭
1月25日(月)

2年生「就職ガイダンス」

2月8日(火)、2年生の「総合的な探究の時間」に就職ガイダンスを行いました。自分の強み、表現方法など多くのことを学びました。自信に繋がる1日でした。



集団での模擬面接の様子

3年生の「総合的な探究の時間」



佐呂間町教育委員会永野正管理課長からの説明を聞く3年生

1月27日(木)、3年生の「総合的な探究の時間」の最終日。地域研究のまとめを行いました。佐呂間町教育委員会から永野管理課長から佐呂間高校修学応援補助金について説明いただきました。

| 3月の主な行事 | | | |
|---------|-----------------|---------|--------------|
| 1日(火) | 第58回卒業証書授与式 | 16日(水) | 合格発表(ウェブページ) |
| 3日(木) | 令和4年度入学者選抜 学力検査 | 24日(木) | 修了式 離任式 |
| 4日(金) | 〃 面接 | 25日(金)～ | 学年末休業 |